

オペラ ベルファゴール

Opera "Belfagor"

全2幕 イタリア語上演 字幕付 日本初演

- 作曲 **オットリーノ・レスピーギ**
Ottorino Respighi
- 原作 **エルコーレ・ルイージ・モルセッリ**
Ercole Luigi Morselli
- 台本 **クラウディオ・グアスタッラ**
Claudio Guastalla



指揮 時任 康文



演出 馬場 紀雄

第99回定期公演はイタリア近代の偉大な作曲家オットリーノ・レスピーギ(1879-1936)の作品を企画上演いたします。レスピーギは「ローマ三部作」で知られる通り、その管弦楽法は実に見事です。しかしながら、彼のオペラ作品は特に日本での上演機会に恵まれておりません。彼はオペラを生涯9作品残し、このうち最後の作品である「ラ・フィアンマ」を2013年7月に当団で日本初演致しました。その上演に対する賛辞の声が多く寄せられ、今回は代表作である抒情喜劇「ベルファゴール」を取り上げます。ミラノ・スカラ座で1923年に初演された際、当時の楽壇を賛否で揺るがせました。芸術作品は創作者が存命中に認められる事が決して多くなく、後に評価される事が多々あります。当時の観客と評論家は保守的に傾倒するあまり、今では人気絶頂のプッチーニすら認めない国民性が顕著に現われたと見受けられます。私共はそれに鑑み、その時代の最先端の作品を未来へつなぐ者として創作活動を行っております。意欲的な取組みが日本の文化力向上となるよう誠心誠意努力し制作にあたります。この作品の持つドラマティックかつ音楽的な内容をどうぞ心行くまでご堪能下さい。

あらすじ

悪魔ベルファゴールが地獄から使命を帯びて地上へやってくる。悪魔はミロクレートを上手くたぶらかし、彼の娘三人のうち末娘カンディダと結婚する事になるが、貞操を奪えない。カンディダには既に恋人バルドがおり、母親の助けを得て駆け落ちに成功する。しかし悪魔はバルドを擲擲し、いかにも貞操を奪ったかのように振舞う。しかし娘は証拠が見せられないので悩み、神に祈る。その時、普段は鳴らないとされる教会の鐘が鳴り響き、彼女の貞操を証す奇跡が起きたと皆で喜びめでたく恋人と結ばれる。

2/4
[土]
Cast

 ベルファゴール 村田 孝高	 カンディダ 橋爪 ゆか	 バルド 上原 正敏
 ミロクレート 羽山 見生	 オリンピア 河野めぐみ	 マッダレーナ 羽山 弘子
 フィデリア 前坂 美希	 ドン・ピアージョ 森田 学	 メニカ 金井 理香
 老人 鹿野 章人	 少年 辰巳真理恵	

2/5
[日]
Cast

 ベルファゴール 北川 辰彦	 カンディダ 大隅智佳子	 バルド 内山 信吾
 ミロクレート 佐藤 泰弘	 オリンピア 田辺いづみ	 マッダレーナ 小野さおり
 ドン・ピアージョ 白井 和之	 メニカ 星 智恵	 老人 鷲尾 裕樹
	 少年 溝呂木さをり	



《上演会場》
新国立劇場 中劇場
〒151-0071
東京都渋谷区本町1-1-1
TEL: 03-5351-3011
新宿駅より京王新線
初台駅下車徒歩1分

東京オペラ・プロデュース第100回定期公演
J. オッフエンバック作曲
「ラインの妖精」 "Die Rheinnixen"
日本初演 全3幕 ドイツ語上演 字幕付
2017年5月27日[土]・28日[日] 両日15時開演
新国立劇場 中劇場